

## 2024年度 夏期ドイツ語講座参加奨学金 (HSK)

この奨学金は、ドイツの大学や大学提携の語学学校が提供する夏期ドイツ語コースに参加をし、ドイツ語(日常語、専門用語)およびドイツの地域研究に対する知識を深めることを目的とするものである。

### 1. 応募対象者

日本の大学の学士、修士、博士課程在籍者。専攻は問わない。学部生は奨学金開始時までに2年生を修了していること。

### 2. 対象講座

- 国から認可された大学や大学付属の語学コースにおける、ドイツ語とドイツ地域研究、専門用語のための講座が対象となる。
- 2024年度の研修先は、下記 URL 内のオレンジ色の「Scholarship/Stipendien」の帯が付いているコースより選択すること。  
[www.daad.de/hsk-kursliste](http://www.daad.de/hsk-kursliste)
- 原則的に、2024年6月から9月の間に行われるコースであること。
- 授業が全てドイツ語のみで行われるコースであること。

### 3. 期間

- 研修期間においては、少なくとも授業日数が18日間以上(最大週5日、到着・出発日は含まない)あり、かつ少なくとも週25時間の授業を受けなければならない。
- この奨学金は延長することができない。

### 4. 待遇

- 奨学金 1,134 ユーロ
- 旅費補助 650 ユーロ
- コース期間中の健康・傷害・個人賠償責任保険料。

※受講料と宿泊費(研修先に手配を頼む場合)は語学研修先機関によって上記の奨学金額から差し引かれる。奨学生は、研修先機関から受講料および宿泊費を除いた金額を、直接現金で受け取ることになる。旅費を含む奨学金の国外への送金は行わない。

### 5. 選考

書類審査のみ。選考基準は ①これまでの学業成績、②学習テーマと科目選択の点からみた説得力のある応募動機書。

### 6. 応募条件

- 奨学金支給開始時の年齢が少なくとも18歳であること。
- 奨学金応募時および奨学金支給期間中に、日本の大学に学籍登録をしている学生であること。
- コース開始時までに学部の3年生以上になっていること(応募の時点では2年生でも構わない)。
- 再応募は可能であるが、一度奨学金支給を受けた後、続く2年間は応募することができない。

### 7. 語学能力

- ドイツ語の講義を一定程度理解し、ワーキンググループで共同作業ができる程度のドイツ語能力を有すること。
- 求められる最低限のドイツ語能力の証明書は、1年以内に取得したものであること。ただし、B2または4技能全てにおいてTDN4以上のドイツ語能力の証明書を持っている場合、1年以上前に取得したものでよい。
- 提出可能なドイツ語能力証明書は次の通り: onSET-Deutsch、TestDaF、Goethe-Zertifikat、DSD、DSH、telc Deutsch、ÖSD、Abitur(専門用語コースのみ)
- ドイツ語学・ドイツ文学・ドイツ文化等の専攻者は欧州語学力評価基準の B1 程度、それ以外の専攻者は A2、また 博士課程(後期)在籍者は少なくとも A1 のドイツ語能力を証明すること。
- 上記の該当するドイツ語能力証明書を有していない、もしくはドイツ語能力が基準のレベルに達していない場合、応募者の語学力を良く知り、かつ大学等でドイツ語の試験を実施する教員等による証明によって代えることも可能。これについては、[所定の書式](#)を使用のこと。

### 8. 応募書類

[DAADポータル](#)に登録後、Personal Funding / Personenförderung の Application / Bewerbung 内にある Funding programme / Förderprogramm から「University Summer Courses offered in Germany for Foreign Students and

Graduates, 2024 / Hochschulsummerkurse in Deutschland für ausländische Studierende und Graduierte, 2024 (奨学金プログラム番号 57706327)」を選び、応募申請書をダウンロードし、必要事項を記入後アップロードする。

## DAAD ポータル上での提出書類

- 1) オンライン申請書: DAAD ポータル上で各項目を入力して作成する。
  - 2) 履歴書 (書式自由、ドイツ語): 学歴、職歴、研究歴等を空白がないように詳しく記載する。
  - 3) 応募動機書 (書式自由、ドイツ語)
  - 4) 高校の卒業証明書 (ドイツ語または英語。学部生のみ)
  - 5) 大学の卒業または修了証明書 (ドイツ語または英語。修士・博士課程生のみ)
  - 6) 大学の過去2年分の成績証明書 (ドイツ語または英語)
  - 7) ドイツ語能力の証明書 (上で挙げた条件を満たすもの。ただし、有効期限外の証明書も、参考情報となるため提出すること)
  - 8) 和文申請書 ([所定用紙](#)あり。DAAD 東京事務所の HP からダウンロード可。ポータル上の Miscellaneous / Sonstiges にアップロードすること。)
  - 9) その他の書類 (ドイツ語または英語): インターンシップや就労証明書など、自身が応募にプラスになると判断する書類
- ※ドイツ語が A1-A2 レベルの応募者は、例外的に、履歴書および応募動機書を英語で提出することが可能。

## 応募期限

(DAAD ポータル上での提出期限) 2023 年 12 月 1 日

## 9. 注意事項

- 応募者は、オンライン申請書に、希望する研修先を希望順に 3 校記入すること。最終的な研修先は DAAD によって決定される。研修先の受け入れ可能人数には限りがあるため、DAAD が研修先変更を指示する場合がある。
- 締切後の希望研修先の変更はできない。
- 提出期限を過ぎた応募、不備のある応募は受け付けない。
- 添付書類、書式を含む応募書類の所有権は無償で DAAD に帰属するものとする。提出された書類は返却しない。応募者のデータは応募手続きの処理に必要な限り、ドイツ連邦データ保護法と EU 一般データ保護規則に則り DAAD に保管される。
- ドイツへの出入国については、航空券の手配も含め、全てを奨学生の責任で行う。DAAD は一切関与しない。万が一入国ができない場合も想定し、事前の情報収集を入念に行うこと。
- ドイツ語講座参加奨学金についてのよくある質問は、以下を参照。  
[https://static.daad.de/media/daad\\_de/pdfs\\_nicht\\_barrierefrei/in-deutschland-studieren-forschen-lehren/faq-hsk\\_hwk.pdf](https://static.daad.de/media/daad_de/pdfs_nicht_barrierefrei/in-deutschland-studieren-forschen-lehren/faq-hsk_hwk.pdf)
- 奨学金応募、出願、審査に関しての一般的なよくある質問は、以下を参照。  
<https://www.daad.de/deutschland/stipendium/hinweise/de/27334-haeufig-gestellte-fragen/>